

# 伊奈町新庁舎建設特別委員会

令和6年2月27日（火曜日）

1. 招集年月日

令和6年2月27日(火)

2. 場所

全員協議会室

3. 開会・閉会等時刻

◎開会 午後 3時22分  
休憩 午後 3時35分  
再開 午後 3時35分  
休憩 午後 3時42分  
再開 午後 3時42分  
休憩 午後 3時43分  
再開 午後 3時47分  
休憩 午後 3時49分  
再開 午後 3時49分  
休憩 午後 3時52分  
再開 午後 3時53分  
◎閉会 午後 3時53分

4. 出席委員名

委員長 上野尚徳

副委員長 青木久男

委員 富井篤弥、仲島雄大、木俣美千代、高橋まゆみ、栗原恵子、藤原  
義春、五味雅美

議長 佐藤弘一

5. 欠席委員氏名

なし

6. 職務のため出席した事務局職員の職・氏名

事務局長 大津真琴 局長補佐 釵持潤子

7. 説明のため出席した者の職・氏名

企画総務統括監 石田勝夫、都市建設統括監 安田昌利、教育次長 瀬尾奈  
津子、企画課長 秋山雄一、企画課主幹 猪俣範綱、DX推進・新庁舎整備室  
長 澤田勝

開会 午後 3時22分

○上野尚徳委員長 ただいまから新庁舎建設特別委員会を開会いたします。

本日、町民の方から本委員会を傍聴したい旨申出は今のところありません。伊奈町議会委員会条例第17条の規定に基づき、申出があった場合は許可したいと思います。ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 ご異議なしと認め、許可することに決定いたします。

それでは、議事に入ります。

初めに、進捗について、執行部よりお願いいたします。

D X推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝 D X推進・新庁舎整備室長 それでは、D X推進・新庁舎整備室より、現在の進捗状況等について、2点ほどご報告申し上げます。

初めに、前回、第18回新庁舎建設特別委員会後の進捗状況及び今後の予定について、ご報告申し上げます。

資料の1番、スケジュール表をご覧ください。

伊奈町新庁舎整備事業設計・施工一括発注に伴う公募型プロポーザル事業者選定のスケジュールでございます。こちら、前回の特別委員会後の事業者選定に関する進捗状況及び今後の予定の表になってございます。グレーの網かけの部分は既に実施済みのもので、網かけのない部分につきましては、これから行うものになっております。

まず、網かけの部分の令和5年12月13日水曜日ですが、公募手続開始の告示を行いました。これは、12月12日の議会最終日において、役場庁舎建設事業の継続費を含む補正予算が成立したことに伴い、決裁後公募を開始したものでございます。

次の令和6年1月30日提出期限の参加資格確認申請書等についてでございますが、こちらは、伊奈町新庁舎整備事業設計・施工一括発注に伴う公募型プロポーザルに参加意欲のある事業者が参加表明をするとともに、プロポーザル参加資格の有無を確認するための各種書類や共創対話実施申込書を提出する期限でございます。

公募開始の告示日から、この1月30日までの期間におきましては、実施要領や要求水準書等に関する質問の受け付け及び回答を行っております。プロポーザル参加意欲のある事業者から合計139項目の質問をいただき、回答をしております。この質問及び回答はご覧になっている方も多いかと思いますが、町ホームページに公募型プロポーザル実施要領、要求水準

書、公募型プロポーザル優先交渉権者選定基準などと併せて掲載をしております。

提出されました参加資格確認申請書等確認をした結果と共創対話の実施希望事業者へ実施のお知らせを2月2日に通知し、2月6日に共創対話を実施いたしました。参加表明をされ、参加資格がありとされた事業者、全てこの共創対話に参加をされております。

ここまでの、前回第18回特別委員会後の報告になります。

資料の2でございますが、第3回伊奈町新庁舎整備事業設計・施工一括発注に伴う公募型プロポーザル選定審査委員会、こちら日時、令和6年2月6日と書かれております。こちらにつきましては、この共創対話と選定審査委員会、こちら両方、同日行っております。この委員会と共創対話を同じ日に実施をしたわけでございますが、この選定審査委員会につきましては、外部委員4名、行政関係2名で委員6名、事務局が私を含めDX推進・新庁舎整備室4名、あとCM事業者であります株式会社山下PMCから3名参加をいただきまして、共創対話及び選定審査委員会を実施したところでございます。

また、資料の1に戻っていただきまして、網かけの下の部分、今後のスケジュールになっております。

参加資格を有することが確認された事業者につきましては、この後、技術提案書等を提出していただくこととなります。技術提案書につきましては、令和6年5月下旬までに提出をしていただくような形になりますが、この技術提案書の提出とともに、VE提案を行うことができます。VE提案とは、機能・品質を低下させずにコストを軽減できる手段、またはコストを上げずに機能・品質を向上させる手段を採用することにより、コスト縮減や機能・品質の向上を図る取組のことでございます。このVE提案は新庁舎建設に関する全ての項目が対象となりますが、要求水準書の内容を逸脱することは不可となります。

ただし、要求水準書にとらわれず、コストの縮減、機能向上等に寄与することや役立つ、そんな提案を幅広く求めたいと思っておりますので、事前の質問や共創対話を活用するなどし、積極的に提案するよう公募型プロポーザルの実施要領に記載をしているところでございます。

この技術提案書等は5月下旬までに提出いただきまして、提出されました技術提案書やVE提案については、VE提案を除いた技術提案関係につきましては、実施要領及び要求水準書等から逸脱していないか確認をし、明らかに逸脱するような内容の場合には、書類の段階で失格となります。

なお、技術提案書等の中に疑義がある場合については、事業者に対して技術対話を通して

内容の確認や追加資料を求める場合もございます。

また、V E 提案につきましては、提案についての採否を検討し、暫定の結果として事業者  
に可否についての可能性を通知いたします。暫定結果とすることについてですが、これは直  
ちに採否の決定が困難な項目であったり提案の一部を改善することで、より優れた提案にな  
ると認められる項目など、技術対話を通して、事業者へ内容の確認を行うためでございます。

こちらの内容を十分確認をした上で、7月上旬に発注者である町と公募型プロポーザル選  
定審査委員にも出席していただき、技術提案書の提出者と対面で技術対話を行います。この  
技術対話自体は提案内容に対する理解を深めること、またV E 提案の内容の確認をすること  
でありますので、実際にプレゼンテーションの場における評価の対象とはなりません。

技術対話により、いろいろと提案の内容を変更することもあるかと思えます。ただ、この  
変更につきましては、発注者である町と合意した内容のみが技術提案書、または提出時の見  
積書などの内容を改善することができるということになっております。

この技術対話等により改善された技術提案書等に基づきまして、8月上旬に提案事業者に  
よるプレゼンテーション及びヒアリングを行い、最終評価を行います。

その評価を行った上で、優先交渉権者の選定を行います。ここで優先交渉権者となった事  
業者と仮契約を結ばさせていただきます。9月の議会定例会に事業請負契約の締結につい  
て議案を上程したいと考えております。

なお、プレゼンテーションにつきましては、選定審査委員から公開型のプレゼンテーショ  
ンを現在提案されております。事務局といたしましても公開の方向で現在準備を進めており  
ます。これまで町ではプロポーザルによる事業者選定において、公開でのプレゼンテーショ  
ンを実施したことがございませんので、経験のある選定審査委員やCM事業者、ほかの自治  
体の実施状況等を参考に、今、いろいろと検討しているところでございます。公開の方法、  
会場の規模、設備、来場者の選定方法や提案事業者に過度の負担がかからないことなどに留  
意しながら検討を進めているところでございます。

事務局からの報告は以上になります。よろしくお願ひいたします。

○上野尚徳委員長 それでは、ただいまの報告について、ご質問等はございませんか。

栗原委員。

○栗原恵子委員 共創対話については非公開ということなのですが、委員の6名のうち、女性  
が何人いるかということをお願いしたいと思います。

○上野尚徳委員長 D X 推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 委員の中の女性ということで、外部の委員が1名、大学の先生で入っております。

以上です。

○上野尚徳委員長 栗原委員。

○栗原恵子委員 そうしますと、学識経験者の4名のうち1人が女性ということでよろしいですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 そのとおりでございます。

○上野尚徳委員長 栗原委員。

○栗原恵子委員 山下PMCの方は、女性はいらっしゃらないでしょうか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 伊奈町を直接担当されている職員、技術者につきましては男性の職員になっております。

○上野尚徳委員長 栗原委員。

○栗原恵子委員 分かりました。ありがとうございます。

○上野尚徳委員長 ほかにありませんか。

青木副委員長。

○青木久男副委員長 経緯をたどってみますと、大変な経費削減ということで現在迎えておるわけでございますけれども、一般的に計画された金額より10億円以上も安くというような設定の上で、応じる企業がありやなしやと幾らか危惧されたんですけれども、企業の姿形がいま一つ見えてこないんですけれども、どのような企業が応じてくれたのか伺いたいと思います。

○上野尚徳委員長 暫時休憩します。

休憩 午後 3時35分

再開 午後 3時35分

○上野尚徳委員長 休憩を解いて会議を再開いたします。

青木副委員長。

○青木久男副委員長 私が今、質問したもので冒頭に話がありましたように、機密性のものもあるのかなというふうに、まず百も承知で質問したんですけれども、できる範囲でオープンに私はすべきと思うんですけれども、委員長、いかがですか。

○上野尚徳委員長 それでは、契約等難しい部分もあると思うんですけれども、公開して大丈夫な範囲で一度室長からお答えいただければと思いますが、どうですか、よろしいですか。

D X推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝D X推進・新庁舎整備室長 ただいま青木副委員長からご質問がありました事業者がどんな状況なのかということで、複数社みえているというのが事実でございます。

これは、皆さんから、要求水準書を見せてほしいということが以前ございました。その関係で、我々で事前の公表という形で要求水準書の案をホームページ上でも上げさせていただいて、興味のある事業者につきましては、資料等もCD-ROMで配布しますよというようなことを行いました。そのときも複数社いらっしゃったんですけれども、その後、実際に参加資格の確認書まで出してきていただいた事業者につきましては、当初よりも数が減っているような状況でございます。

ただ、今の状況でも複数社の事業者がみえているというような状況になっております。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 まあ、意味あるところですけども、複数社というのは2社以上ということだというふうに思うんです。それで、5社なのか10社なのかで随分我々の感触も違うのかな。あるいは行き先この新庁舎建設に向かって多くの会社が努力して費用削減等、よりよいものを造るという意味では多いほうがいいんです。

私は固有名詞を教えてくださいというんじゃないんですけれども、数社といってもいろいろあると思うんですけれども、あまりこれは秘密なのかどうか、私はいんじゃないかと思うんですけれども、数字ぐらいは教えてもらえませんか。

○上野尚徳委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝D X推進・新庁舎整備室長 実際にいろいろと役所でもいろんな入札案件であったりとか、事前に何社入札していますよというような情報というのは、なかなか外にお出ししておりません。

やはり、競争をするわけですから、事業者にとっても数が多いか少ないかという判断は各事業者の判断になるかと思うんですが、出た数字によって、最終の提案までに単独であれば最低点を取ればいいのかと思っている事業者が、複数あるのであれば降りてしまう可能性

もあるというような危険が考えられることもございますので、現在どういった事業者が何件来ているのかというのは、公表はなかなか難しいのかなと思っております。

以上です。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 分かりましたけれども、業者の方というのは、仕事、専門ですから、秘密にしくなくても、あれこれ業者間で探ることは禁止はできないと思うんですけども、そういうことは法令で禁止されているとか、そういうことはあるんですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 各事業者ごとにいろいろな情報を集めているというのは、多分これはどこでもあるかと思えます。

談合して金額を合わせるとかというのは、これは法律上駄目だと思いますが、探り合いというのは多分お互いにされているんだと思います。その部分はなかなか止めるのは難しいのかなと思っております。

今、数字とか、事業者のお名前はいいというふうに副委員長もおっしゃっていただきましたが、競争のときに我々としては少しでも多くの事業者に参加していただきたいという思いがございますので、なるべくそういった可能性がないように、非公表という形で進めさせていただきたいというふうに思っております。

以上です。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 それで委員の皆様がそれで納得というのであれば、私はそれでいいかと思うんですけども、ほかの委員の方からも意見を聞いていただきたいと思えます。

○上野尚徳委員長 今の青木副委員長の質問に対しまして、ご意見等ある委員いらっしゃれば、藤原委員。

○藤原義春委員 私は、この一委員として、新庁舎整備室の仕事がうまく行っていただくのが、第一だと考えているので、ただ委員ですからある程度の情報はやっぱり知らせてほしい、その両方があるんですけども、一番は、ここまでは秘密にしてください、ここからはオープンにして大丈夫ですということだけははっきりしていただければ、私としては秘密にすることがいい成果を得られることのために必須だと考えられるなら、そうされて構わないというふうな考えであります。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。



青木副委員長。

○青木久男副委員長 分かりました。

○上野尚徳委員長 暫時休憩します。

休憩 午後 3時42分

再開 午後 3時42分

○上野尚徳委員長 休憩を解いて会議を再開いたします。

DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 公表というか、今の段階では難しいかと思ひます。

以上です。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 今の段階というんですから、これから進むと思うんですけれども、差し支えになる時期というのはいつ頃なんですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 一応プロポーザルを実施した後であれば、今までも公表していますので、件数は大丈夫かなと思ひますが、現段階では難しいのかなというふうに思っています。

○上野尚徳委員長 暫時休憩します。

休憩 午後 3時43分

再開 午後 3時47分

○上野尚徳委員長 休憩を解いて会議を再開いたします。

情報に関しましては、プレゼンテーションを公平にするため、またいい意見が出るためということで、現段階ではオープンにできない部分もあるということで、委員の皆様にもご理解いただければと思ひます。

ほかに質問。

青木副委員長。

○青木久男副委員長 私、議会広報にこの記事を書ける担当をしております都合上、やっぱりはっきりしておかないといけないもので、前回のときもお伺いしたんですけれども、プレゼンテーションというのは8月でしたか、そこら辺の日にちがここにありますが、8月上旬で、それが終わった段階ということは、もう9月段階では大丈夫ということですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 8月上旬にプレゼンテーションを行いまして、優先交渉権者の選定ということで、8月上旬に決まります。仮契約まで結びますので、その段階であれば優先交渉権者という形で、9月の議会のときには本契約の議案を上程させていただきたいと思っておりますので、この8月上旬の段階で決まり次第、皆さんにはすぐお知らせさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○上野尚徳委員長 暫時休憩します。

休憩 午後 3時49分

再開 午後 3時49分

○上野尚徳委員長 休憩を解いて会議を再開いたします。

ほかにありますか。

五味委員。

○五味雅美委員 9月に本契約、議会で承認して本契約に移っていくという段階なんですけれども、スケジュールとしては予定どおりなんですかね。少し遅れていませんか。

この後、事業者決めてから基本設計、それから実施設計か、つくっていくわけですよね。そうすると、来年度にずれ込んでいくんじゃないかな。予定どおりのスケジュールなんではないか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 ほぼほぼ予定どおりで進んでおります。8月に、仮契約を結んで、その後本契約という形になると思うんですけれども、9月の本契約後、すぐに基本設計入りますので、そこについては新年度、令和6年度に基本設計と実施設計に少し入っていければというふうに考えております。

○上野尚徳委員長 五味委員。

○五味雅美委員 そうしますと、再来年、令和7年度早々には着工ということですか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 再来年度は実施設計が多分、結構な時間かかるかなと思っておりますが。

○上野尚徳委員長 五味委員。

○五味雅美委員 そうすると、その後の令和8年度でほぼ工事と。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 着工の時期は7年度の後半になってくるかと思います。

○五味雅美委員 分かりました。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

よろしいですか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 発言がございませんので、進捗状況については終わりにします。

次に、2番目、その他に移ります。

そのほか何かありますか。

ありませんね。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 それでは、次回の日程について、協議をしたいと思います。

原則として定例会の初日に開催することとなっておりますので、次回の開催は6月定例会の初日に開催するということよろしいでしょうか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 ほかに皆さん、大丈夫ですか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 ないようですので、ここで執行部の退席をお願いいたします。

暫時休憩します。

休憩 午後 3時52分

再開 午後 3時53分

○上野尚徳委員長 休憩を解いて会議を再開いたします。

ほかに何か議論することありますか。大丈夫ですか。6月ということで。

[発言する人なし]

○上野尚徳委員長 ないようですので、以上で本日予定されていた内容は全て終了いたしました。

閉会の前に副委員長より挨拶をお願いいたします。

○青木久男副委員長 今日は3月議会初日、朝から今4時ちょっと前ですけれども、長い間お疲れさまでした。これからもこの特別委員会よろしくをお願いいたします。

○上野尚徳委員長 これをもって閉会といたします。お疲れさまでした。

閉会 午後 3時53分